

1. 教育計画

疾病の成り立ちと回復

分野	専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復	科目名	病態治療学Ⅰ (循環器疾患)
単位・時間	呼吸器、心臓疾患外科と合わせて 1単位・30時間(授業12時間)	対象学年	2年生
方法	講義	時期	前期
講師名(担当時間数)	法人講師 松井 佑子(12時間)		
学習目標	循環器機能に関する特徴的な病理と診断基準及び治療について学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院：専門分野Ⅱ 成人看護学(3)循環器		
参考文献			
履修上の留意			
講師からの メッセージ	内容は多いですが、しっかり学んで下さい。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	循環系の理解 循環器特有の諸検査	・心臓系の解剖生理・血管系の解剖生理 ・検査と診断(心臓カテーテル検査、UCG、 ECG、ホルター心電図等)	講義	
2	2	不整脈の種類と治療	・期外収縮、頻脈性不整脈、徐脈性不整脈 ・抗不整脈薬の理解、致死的不整脈の対処 ・ペースメーカーによる治療	//	
3	2	疾患の理解(1)	・冠動脈病変のメカニズム、狭心症と心筋梗 塞の病状・診断・治療	//	
4	2	疾患の理解(2)	・心筋梗塞の最新治療、インターベシ ョン治療と予後、S-Gカテーテル、急性期～回 復期治療	//	
5	2	疾患の理解(3)	・急性心不全、慢性心不全の理解 原因、病態、症状、治療など	//	
6	2	疾患の理解(4)	・心筋炎、心筋症、弁膜症の診断と治療 ・高血圧症と高血圧続発症	//	
7	2	評価	筆記試験	//	